

―落札から数か月後―

「ひやらひやらああああッ!!」

「ふーッふーッ……ッ
ここまで飽きのこない
体は初めてだわ」

「い……あ……おね……が……い
も……う……ご……わ……じ……ご……わ……じ……」

「壊して欲しいだど? 何言ってるんだ
誰か助けにきてくれるかもしれないのだぞ
最後まで希望は捨てちゃ駄目だ(笑)」

「う……あ……あ……♡
あぐッ!!」

「よしよし
次はじっくり時間掛けて
子宮口可愛がってやるぞ♡」

びん

びん

びん

「ひおおあッ♡
ふ……はあ……ひぐッ!!
やあああッあッ♡あッ♡」

「すぐにはイかせんぞ
泣き喘ぎ懇願する姿が
大好物なのでな♡」

「ひいんッ♡
いあッいああああッ!!」

びん

びん

ガク

ん

ん

ん

びん

びん

びん

びん

ん

びん

